

学研賞

はっけん！ひだりききのあいうえおひょう

秋田県 五城目町立五城目小学校 1年 石塚 仁翔

講 評

左利きの児童が「覚えにくい」「書きにくい」ひらがながあると感じたことを出発点とした研究です。各文字の「困難さ」を、「ぐちゃぐちゃ」（1～3点）、「戻るところがある」（0 または 2 点）、「はねやはらいがある」（1 つにつき 1 点）の 3 つの観点から数値化した点に算数的な独創性があります。このように、観点別に重み付けを行って数値化する方法は、「おいしい」「かわいい」などの形容詞の度合いを比較する際にも応用できる考え方となっています。

中央審査委員会